

施工業者様用

〈施工説明書〉

幅広片引き戸専用枠材

上吊りタイプ

ソフトアート 調整枠・155mm幅固定枠

[標準] 片側ソフトクローズ [オプション] 両側ソフトクローズ・ソフトクローズ無し

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」を
よくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の
傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実に守ってください。



禁止

・屋内専用。

屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣
化が進む原因となります。

・ビスはビス穴に取り付ける。

ビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、扉の脱落の原
因となり危険です。

・上レールの固定はインパクトドライバーを使用しないでください。

上レールの固定に際し、インパクトドライバーを使用すると基材に割れが発生した
り、ビスが空回りしてレールや扉が落下する原因となります。



必ずおこなう

・開梱後は換気を行う。

本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リ
フォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留
しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気
を行うようにしてください。

・補強の飼木(現場調達)を入れる。

ソフトクローズ仕様の際は、トリガー取り付け位置の鴨居裏に補強の飼木(現場調
達)を必ず入れてください。飼木で補強をしないと、鴨居が破損してしまうおそれ
があります。

・躯体に欠点がないことを確認する。

躯体接合金具を取り付ける際、躯体のビスがあたる部分に節や割れなどの欠点か
がある場合、金具が固定されず枠材がはずれる原因となり危険ですので、強固に固定
できるように下穴や下地材を入れてください。

・同梱の金具を使用する。

本製品の取り付け、施工には必ず同梱の金具類を使用してください。

お願い

- ・施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。
- ・照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

施工終了後

◆養生

当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカ
バーして養生してください。粘着テープなどは
直接商品に貼り付けないようにしてください。

◆お手入れのしかた

製品の表面が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼ
ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤
を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

【幅広片引き戸（調整枠）】

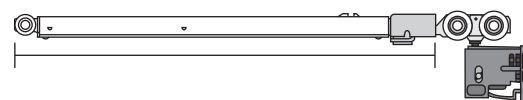
■梱包内訳表

※商品の種類によって、同梱されていても使用しない部材があります。

枠本体セット								別梱包			
部材名		縦枠 (開口部側)	縦枠 (戸袋側)	中方立 (モヘア付)	鴨居	鴨居 レール 幕板付 (アルミ)	鴨居 レール (アルミ)	部材名		ケーシング セット	
入数	片引き戸	1本	1本	1本	1本	1本	—	入数	片引き戸	縦用4本	横用2本
備考 (部材品番等)		—	—	—	—	—	—	備考 (部材品番等)		—	—

ビスセット(枠本体セットに同梱)									
			袋の色	赤	赤	赤	黄	黄	透明
部材名			木ダボ  6mm 35mm	組み立て ビス  62mm φ3.8mm	下枠固定 ビス  25mm φ3.5mm	躯体接合 金具ビス  47mm φ3.8mm	六角レンチ  7mm L50mm	クッション キャップ  φ16	
セット品番									
入 数	片引き戸	ZYMK01-□	2本	6本	5本	10本	1本	8個	
備 考 (部材品番等)			—	—	使用しません	枠と躯体の 固定に 使用できます。	—	—	

③クローザー本体(ロングストローク)



金具セット(枠本体セットに同梱)【標準:片側ソフトクローズ】										
部材名				吊車	振れ止め 金具 (床付用)	戸じゃくり キャップ	上レール 取り付け ビス (皿ビス)	クローザー 本体 (吊車セット)	トリガー セット (ビス2本セット)	トリガー 取り付け 治具
		枠外	セット品番				18mm φ3.5mm			
入数	片引き戸	2215・1915	ZYTKL4	1個	1個	2個	6本	③1	④1	1
備考 (部材品番等)				ZYTF01	ZY3334	ZYTNC01	ZYTA01	—	④ZYTL12	ZYTG11

※両側ソフトクローズにしたい場合は追加で下記セットをご発注ください。

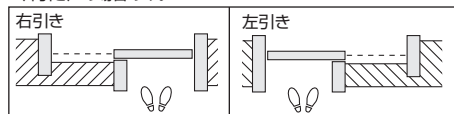
別売品【ソフトクローズ金具セット】						
部材名				クローザー 本体 (吊車なし) ※吊車 固定ビス 同梱	トリガー セット (ビス2本セット)	
		枠外	セット品番	必要セット数		
入数	片引き戸	2215・1915	ZYTRL1-7	×1	③1	④1

両側ソフトクローズ
片引き戸 施工
11ページに進んでください。

引き手方向の確認

片引き戸には、引き手方向によって左右の区別がありますので、ご確認のうえ施工してください。

※片引き戸の場合のみ。



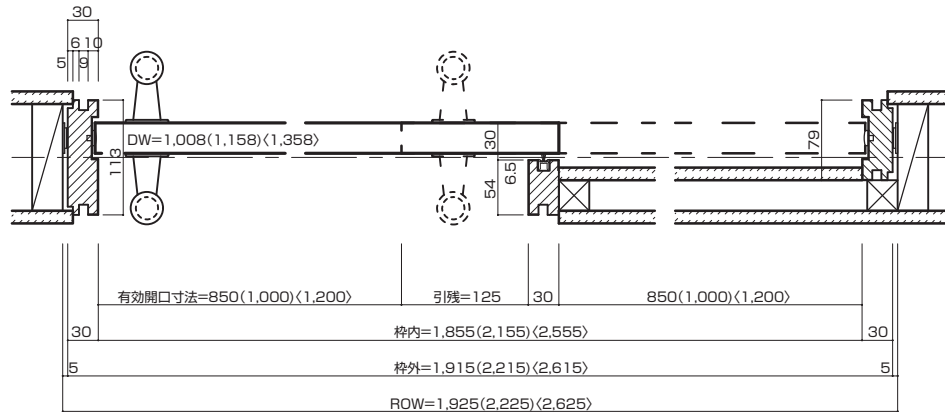
片引き戸 施工...7ページに進んでください。

【幅広片引き戸(調整枠)】納まり図

枠本体に躯体接合金具が付いているため、下記のラフ開口に準じた施工をお勧めします。
下記レール詳細図を確認し、トリガー、ストッパーなどの取り付け位置をご確認ください。

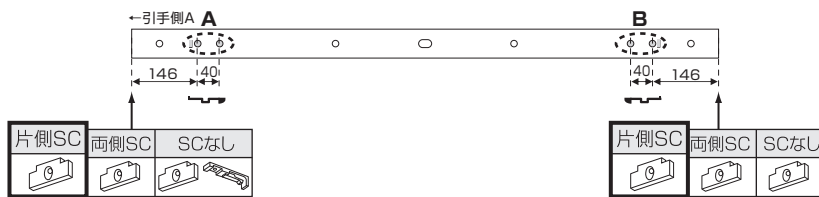
横断面図

■枠製品寸法と納まり図



(単位:mm)

■レール詳細図



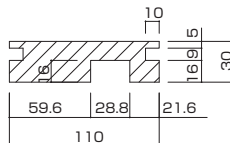
※図示:左引き手
()内は枠外寸法=2,215mmの場合。
< >内は枠外寸法=2,615mmの場合。

■トリガー取り付け位置

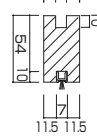
片側ソフトクローズ仕様	A
両側ソフトクローズ仕様	A・B



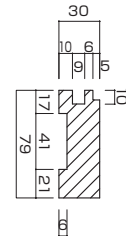
※SC…「ソフトクローズ」の略称です。



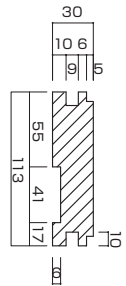
鴨居



中方立て

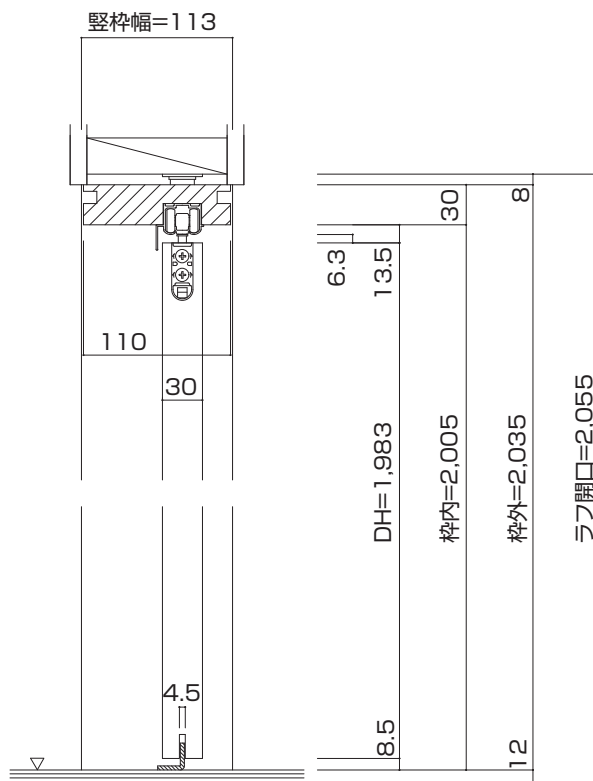


竖枠(戸袋側)



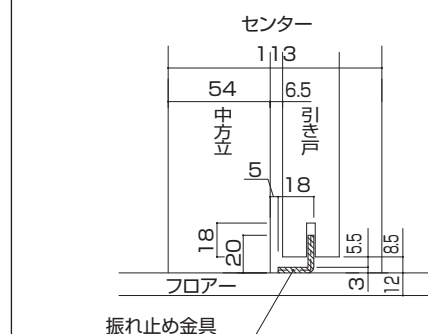
竖枠(開口部側)

縦断面図



(単位:mm)

振れ止め金具取り付け位置



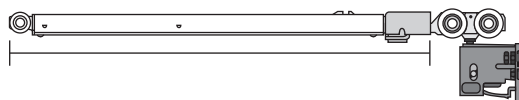
【幅広片引き戸（155幅固定枠）】

■梱包内訳表

※商品の種類によって、同梱されていても使用しない部材があります。

枠本体セット							
部材名		縦枠 (開口部側)	縦枠 (戸袋側)	中方立 (モヘア付)	鴨居	鴨居 レール 幕板付 (アルミ)	鴨居 レール (アルミ)
入数	片引き戸	1本	1本	1本	1本	1本	—
備考 (部材品番等)		—	—	—	—	—	—

⑧ ロングストローククローザー本体



ビスセット(枠本体セットに同梱)								
		袋の色	赤	赤	赤	黄	黄	透明
部材名			木ダボ	組み立て ビス	下枠固定 ビス	躯体接合 金具ビス	六角レンチ	クッション キャップ
			 6mm 35mm	 62mm φ3.8mm	 25mm φ3.5mm	 47mm φ3.8mm	 7mm L50mm	 φ16
セット品番								
入 数	片引き戸	ZYMK01-□	2本	6本	5本	10本	1本	8個
		備 考 (部材品番等)	—	—	使用しません	枠と躯体の 固定に 使用できます。	使用しません	—

固定枠上吊り鴨居用ビス		
袋の色		赤
部材名		組み立て ビス  50mm φ3.8mm
セット品番		ZY0202
入数	片引き戸	4本
備考 (部材品番等)		—

金具セット(枠本体セットに同梱)【標準:片側ソフトクローズ】										
部材名				吊車	振れ止め 金具 (床付用)	戸じゃくり キャップ	上レール 取り付け ビス (皿ビス)	クローザー 本体 (吊車セット)	トリガー セット (ビス2本セット)	トリガー 取り付け 治具
		枠外	セット品番				 18mm φ3.5mm			
入 数	片引き戸	2615・2215・1915	ZYTKL4	1個	1個	2個	6本	⑧1	⑩1	1
備 考 (部材品番等)				ZYTF01	ZY3334	ZYTNC01	ZYTA01	—	⑩ZYTL12	ZYTG11

※両側ソフトクローズにしたい場合は追加で下記セットをご発注ください。

別売品【ソフトクローズ金具セット】						
部材名				クローザー 本体 (吊車なし) ※吊車 固定ビス 同梱	トリガー セット (ビス2本セット) 	
		枠外	セット品番	必要セット数		
入 数	片引き戸	2615・2215・1915	ZYTRL1-7	×1	⑧1	⑩1

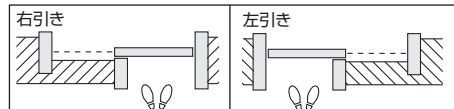
両側ソフトクローズ
片引き戸 施工
11ページに進んでください。

両側ソフトクローズ
片引き戸 施工
11ページに進んでください。

引き手方向の確認

片引き戸には、引き手方向によって左右の区別がありますので、ご確認のうえ施工してください。

※片引き戸の場合のみ。



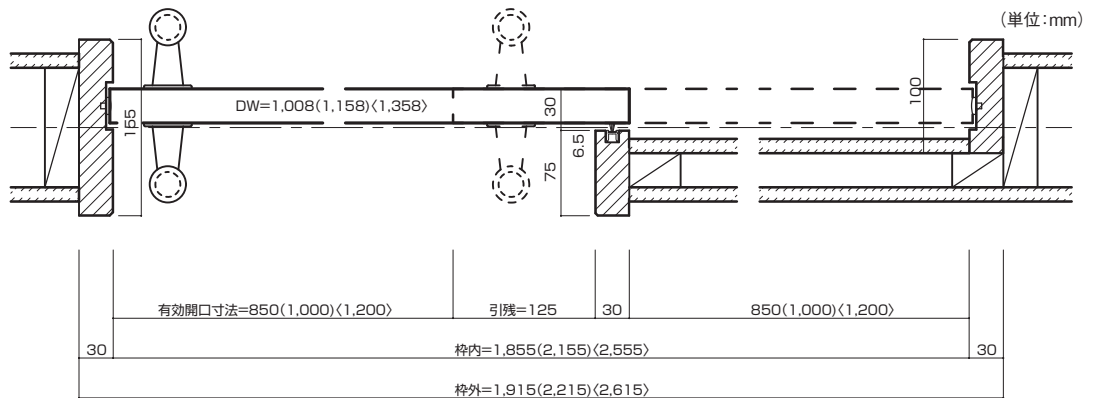
片引き戸 施工…7ページに進んでください。

【幅広片引き戸(155mm幅固定枠)】納まり図

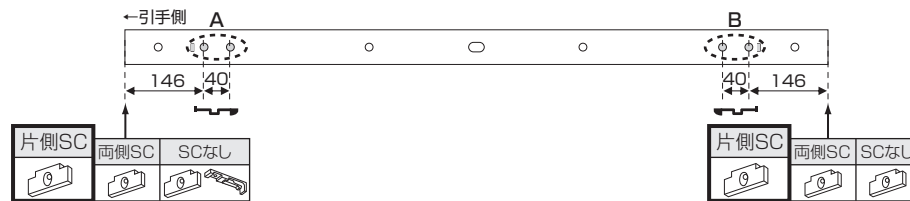
下記レール詳細図を確認し、トリガー、ストッパーなどの取り付け位置をご確認ください。

横断面図

■枠製品寸法と納まり図



■レール詳細図



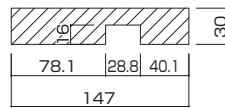
※図示左引き手
()内は枠外寸法=2,215mmの場合。
< >内は枠外寸法=2,615mmの場合。

■トリガー取り付け位置

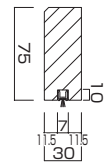
片側ソフトクローズ仕様	A
両側ソフトクローズ仕様	A・B



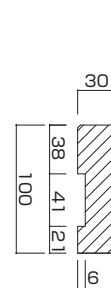
※SC…「ソフトクローズ」の略称です。



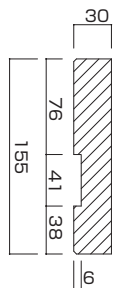
鴨 居



中方立て



竖枠(戸袋側)

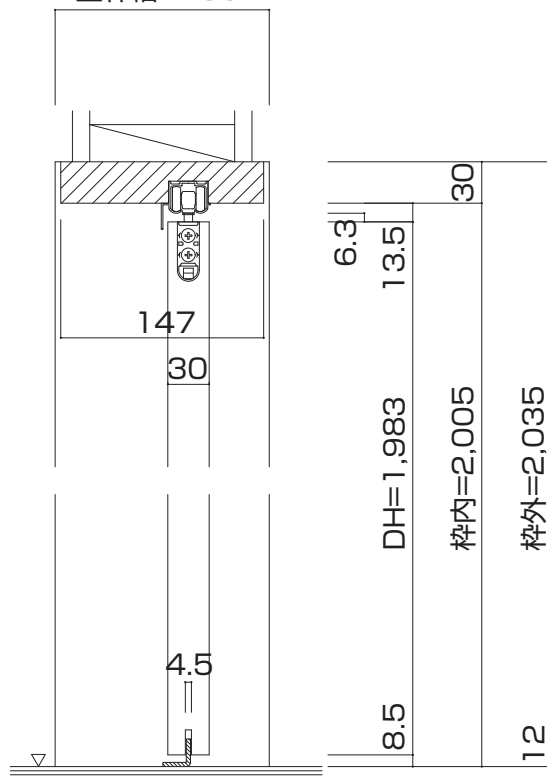


竖枠(開口部側)

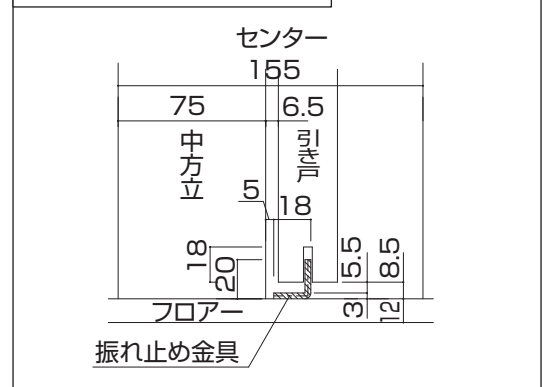
縦断面図

竖枠幅=155

(単位:mm)



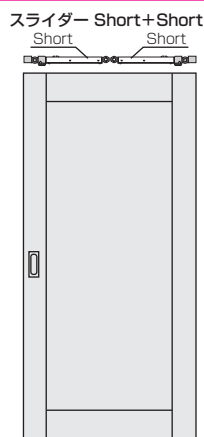
振れ止め金具取り付け位置



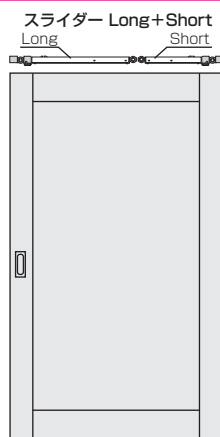
ソフトクローズー覧表

■ドアのサイズによってソフトクローズ金物のサイズが異なります。ご注意ください。

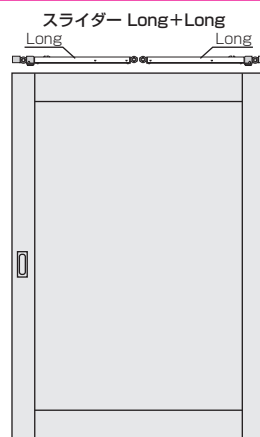
①ドアサイズ580～712の場合



②ドアサイズ713～809の場合

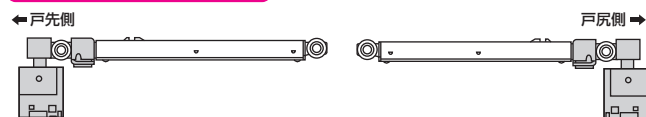


③ドアサイズ810～900の場合

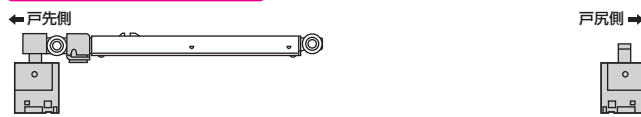


■ソフトクローズ金物の挿入向きをご確認ください。(下記図は下荷重の場合)

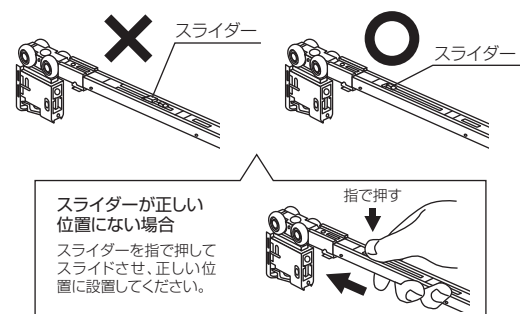
両側ソフトクローズの場合



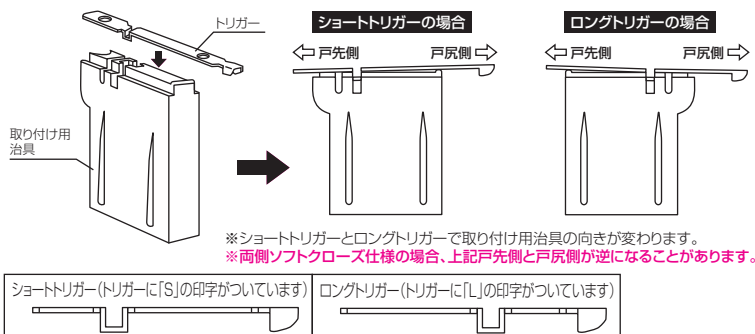
片側ソフトクローズの場合



■挿入前にスライダーの位置を確認してください。(下記図は上吊りの場合)



■トリガーの取り付け向きに注意してください。(トリガーはロング用とショート用の2種類あります)



必ず行ってください!!

ソフトクローズ仕様の場合、鴨居に負荷がかかりますので、トリガーの取り付け位置の鴨居裏には必ず補強用の飼木(現場調達)を入れてください。
※将来ソフトクローズ仕様へ変更する可能性がある場合にも、あらかじめ補強用の飼木を入れておいてください。

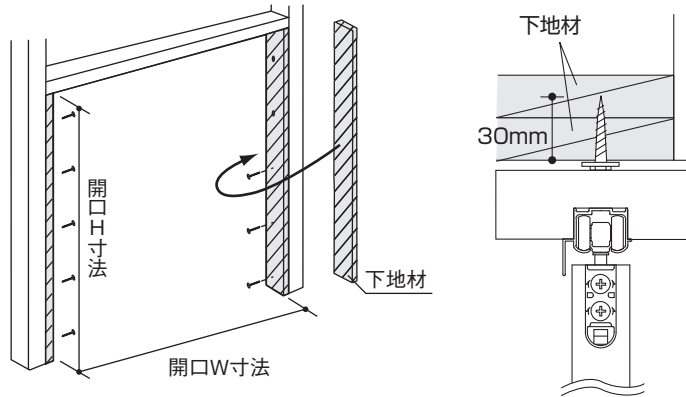
※引き分け戸、引き違い戸(12尺)、3枚引き違い戸、引き込み戸(2枚・3枚引き込み)などの間口9尺以上の引き戸枠の場合は、戸先、戸尻部分以外も、ソフトクローズのトリガーが取り付け位置の鴨居と躯体の間に必ず飼木を入れてください。

施工手順

⚠ 施工には必ず付属の部品を使用してください。

1 取り付け開口部の確認 調整枠・155幅固定枠

開口部に下地材を取り付け、納まり図参照の上、枠外寸法に見合った開口を設けてください。



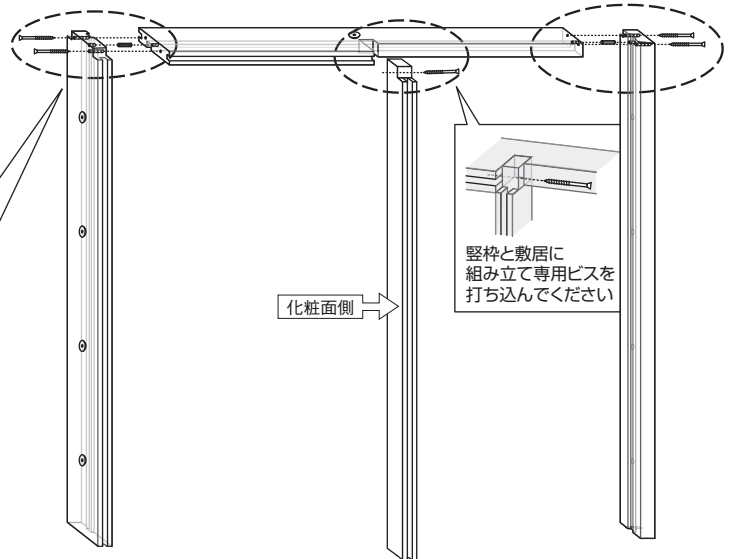
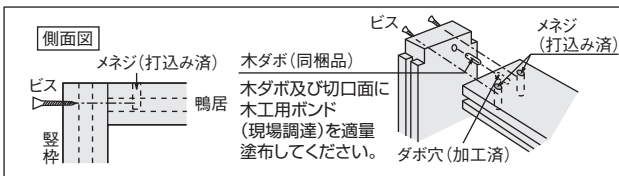
⚠ 注意

扉の自重に対するビスの保持のアップの為、下地材は必ずダブルでとりつけて補強してください。

2-1 枠材の組み立て 調整枠

■ 枠材を専用ビスを使用して組み立ててください。

部材の上下、左右を確認のうえ、組み立てをおこなってください。鴨居、縦枠などの固定は必ず同梱のビス・ダボなどを使用してください。



2-2 枠材の仮固定と縦枠のビス固定 調整枠

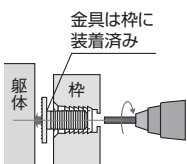
■ 4方に組んだ枠材 (床直付けレールの場合3方) を開口部にセットしてください。本製品の枠材には躯体接合金具が装備されているので仮固定に別途パッキン材などを用意する必要はありません。

① 枠材の仮固定

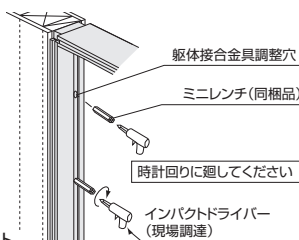
開口部に枠材をはめ込み、水平と垂直、ネジレを調整し、同梱のミニレンチを使用し、躯体接合金具を突っ張らせて枠材を仮固定します。



ポイント 金具で突っ張らせて枠を仮固定する



同梱のミニレンチをインパクトドライバーにチャックして、時計回りに廻し、金具の足を柱まで伸ばします。チャックできないインパクトドライバーの場合は、ミニレンチの十字にビットを差し込んでご使用ください。

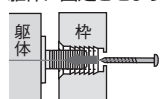


⚠ 注意

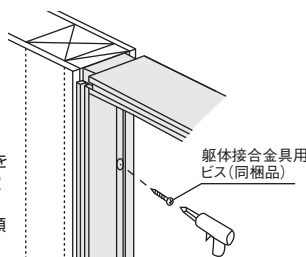
インパクトドライバーのトルクを強くしすぎると、金具が破損してしまうおそれがあります。

② 縦枠のビス固定

縦枠を躯体接合金具用ビスで躯体に固定させます。



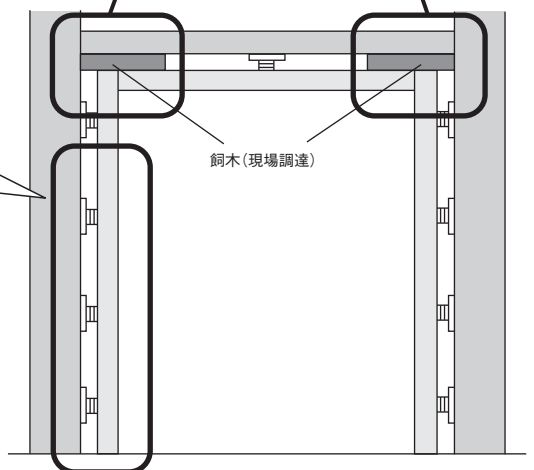
枠材表面の穴よりビスを差し込み、柱と枠を固定します。
(縦枠→調整→鴨居の順に固定します。)



⚠ 注意

ソフトクローズ仕様の場合はトリガー取り付け位置の鴨居裏に補強の飼木 (現場調達) を入れる。

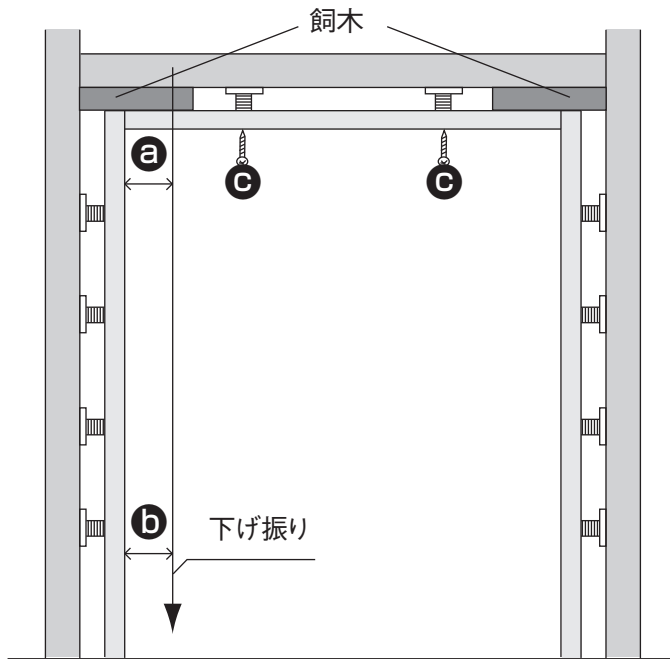
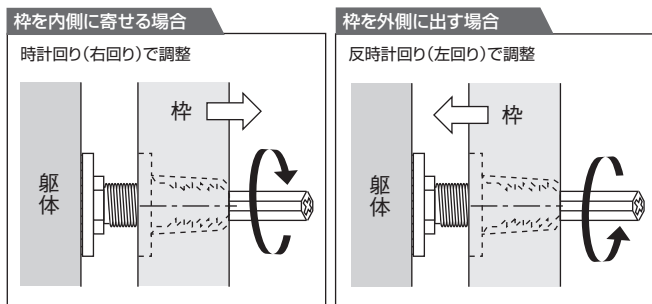
※この位置に飼木がないと、鴨居に負荷がかかってしまうおそれがあります。



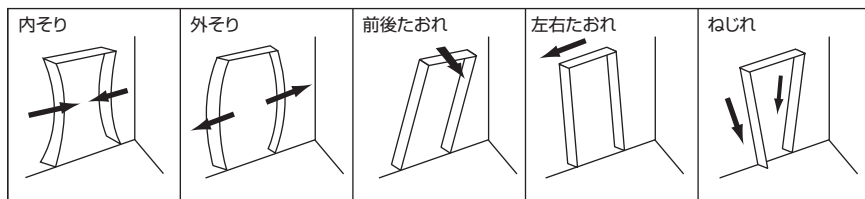
2-3 建て付け調整と鴨居の本固定 調整枠

■ 縦枠を固定後、水準器などを使用し、縦枠、鴨居、敷居などの水平、垂直をよく確認し、縦枠と同様の手順で鴨居を固定してください。

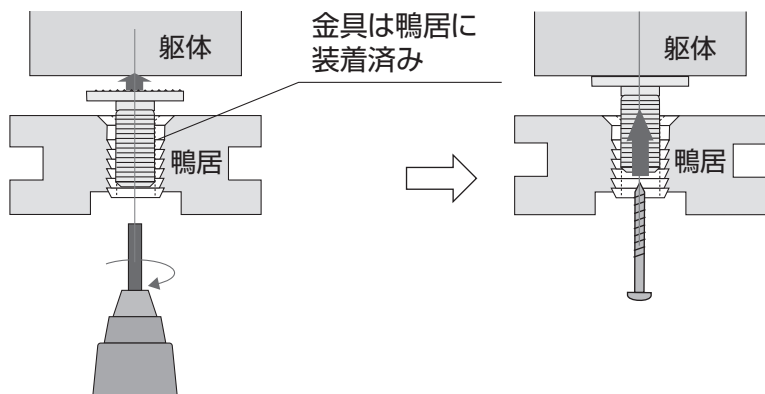
- ① 水準器などを使用し、**a**=**b**となるよう調整してください。併せて前後の建りも調整してください。



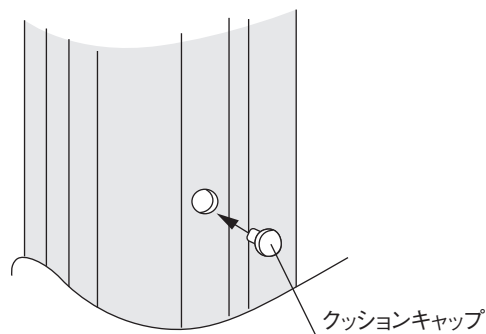
※ 下記の様なことがないようにご注意ください。



- ② **c**は建りを調整後、最後に固定してください。
縦枠と同様の手順で鴨居を固定します。

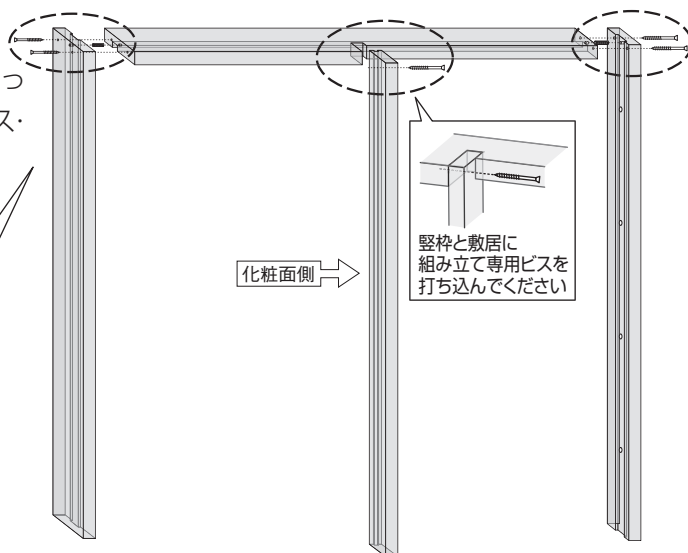
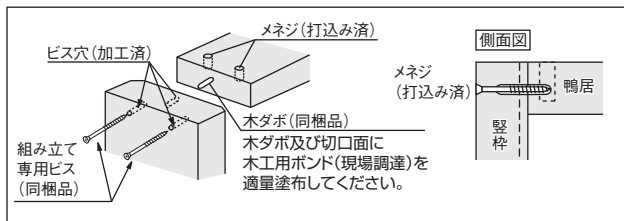


- ③ 縦枠を調整後、ビス穴に
クッションキャップを取り付けます。



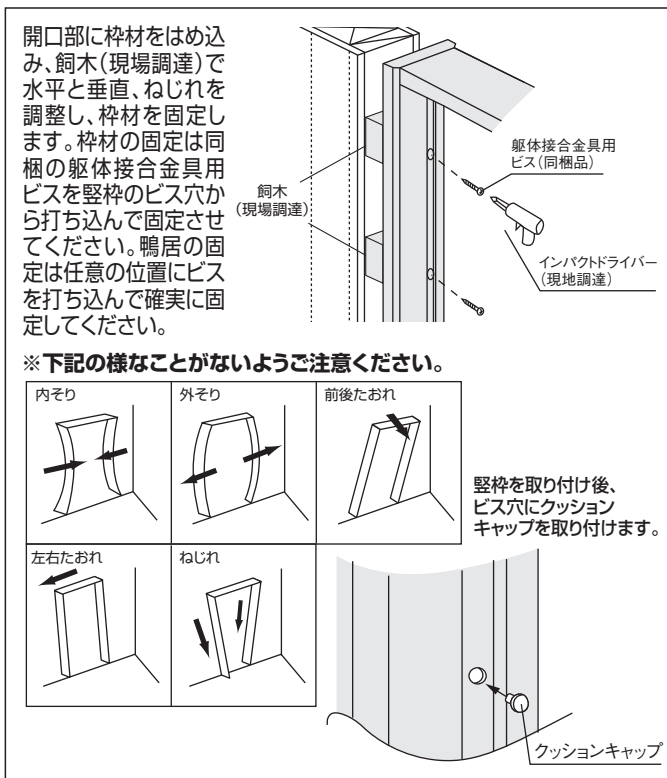
2-1 枠材の組み立て 155幅固定枠

■ 枠材を専用ビスを使用して組み立ててください。
部材の上下、左右を確認のうえ、組み立てをおこなってください。鴨居、縦枠などの固定は必ず同梱のビス・ダボなどを使用してください。

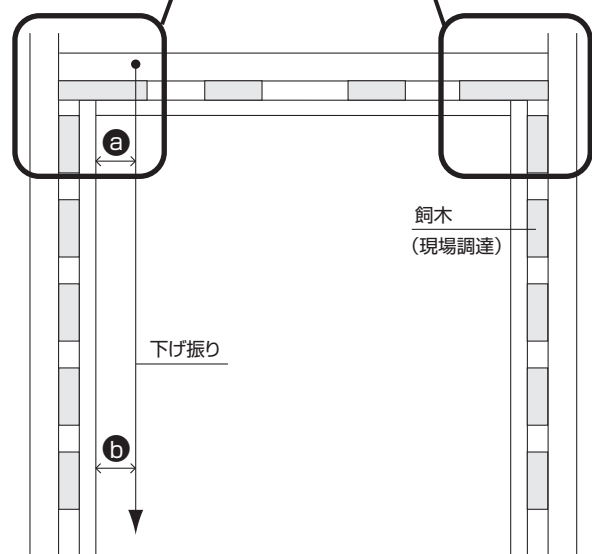


2-2 枠材の固定と建て付け調整 155幅固定枠

3方に組んだ枠材を開口部にセットしてください。



注意
ソフトクローズ仕様の場合はトリガー取り付け位置の鴨居裏に補強の飼木(現場調達)を入れる。
※この位置に飼木がないと、鴨居に負荷がかかってしまうおそれがあります。

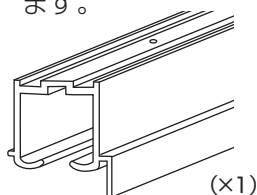


水準器などを使用し、**a**=**b**となるよう調整してください。併せて前後の建りも調整してください。

3 鴨居レールの取り付け

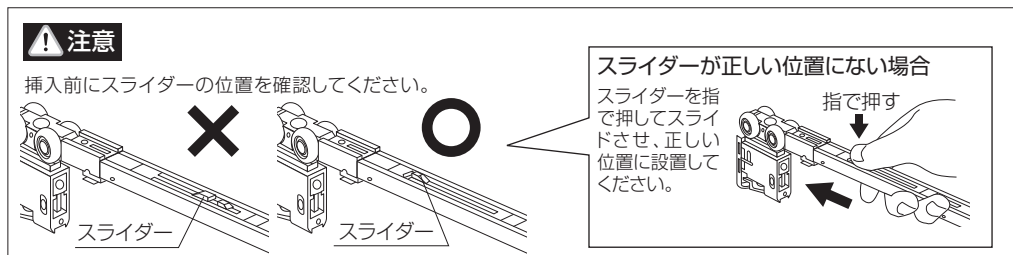
注意 施工には必ず付属の部品を使用してください。

■ 幕板と鴨居レールの取り付け
幕板付きの鴨居レール(アルミレール)になります。



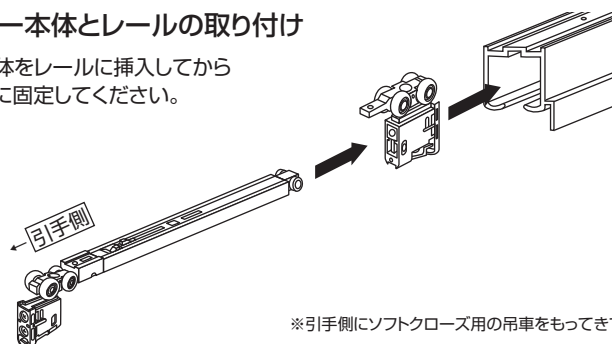
■ 吊車の挿入

鴨居レールに吊車を挿入してください。吊車はソフトクローズ機構の使用状況により下図のように向かい合わせでレールに入れてください。挿入方向を間違えると、扉が取り付けられないのでご注意ください。

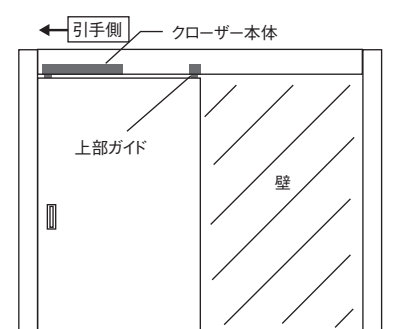


①クローザー本体とレールの取り付け

クローザー本体をレールに挿入してから
レールを鴨居に固定してください。

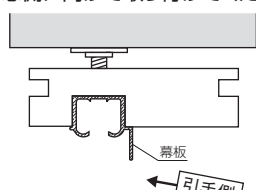


※引手側にソフトクローズ用の吊車をもってきてください。

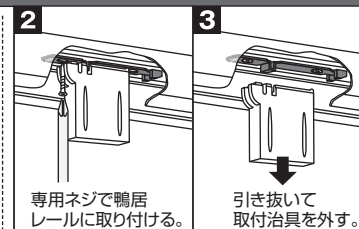
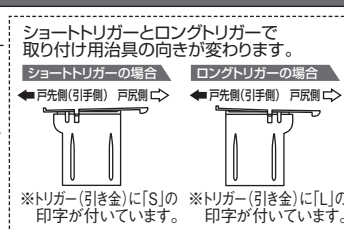


②鴨居レールの取り付け

レールに付いている幕板を、
鴨居芯側に向けて取り付けてください。



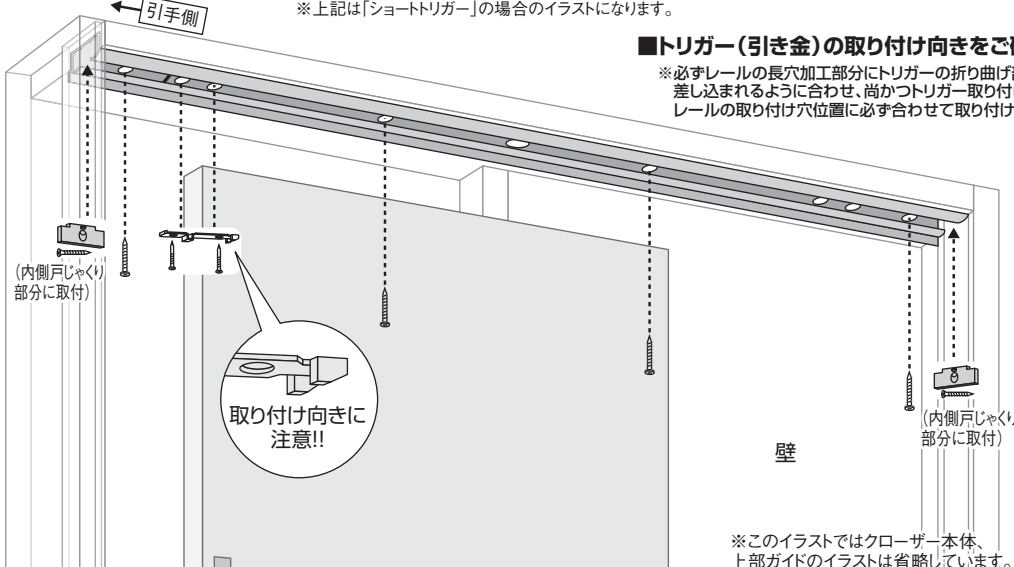
トリガー取付用治具使用方法



※上記は「ショートトリガー」の場合のイラストになります。

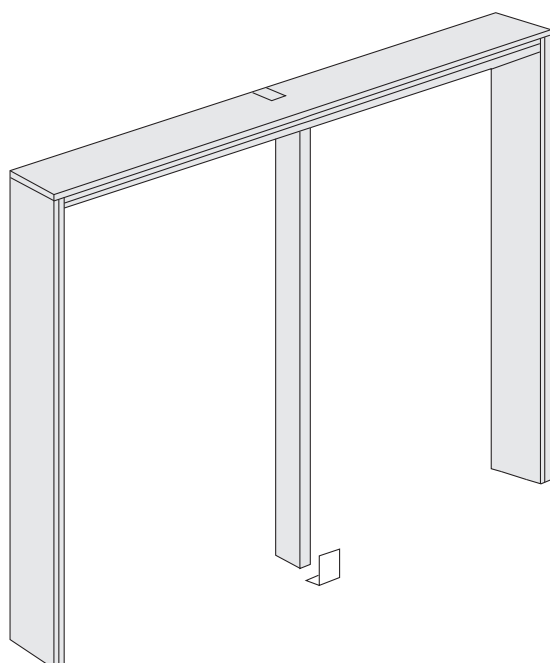
■トリガー(引き金)の取り付け向きをご確認ください。

※必ずレールの長穴加工部分にトリガーの折り曲げ部分が
差し込まれるように合わせ、尚かつトリガー取り付け穴2か所を
レールの取り付け穴位置に必ず合わせて取り付けてください。

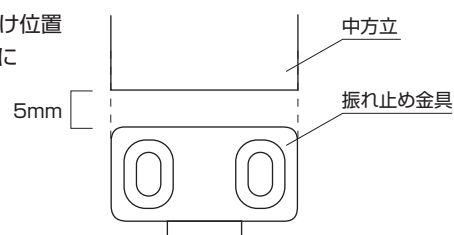


※このイラストではクローザー本体、
上部ガイドのイラストは省略しています。

4 振れ止め金具の取り付け



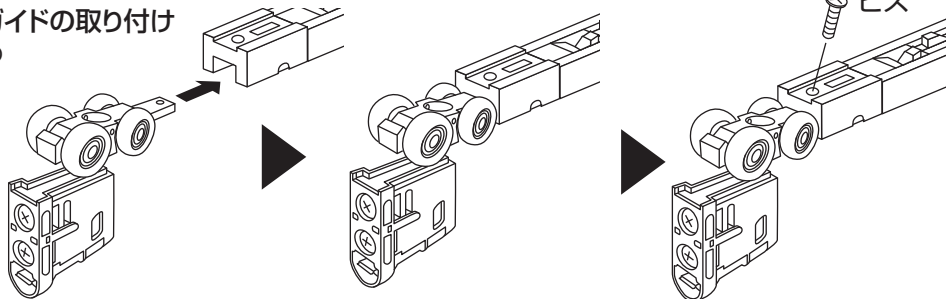
振れ止め金具取り付け位置
専用ビスでフローアに
固定してください。



〈ソフトクローズ仕様の場合のみ〉

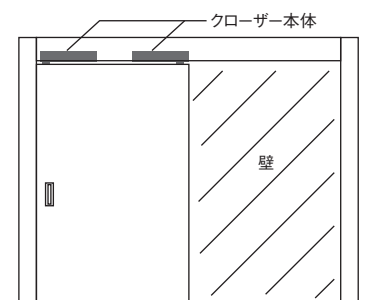
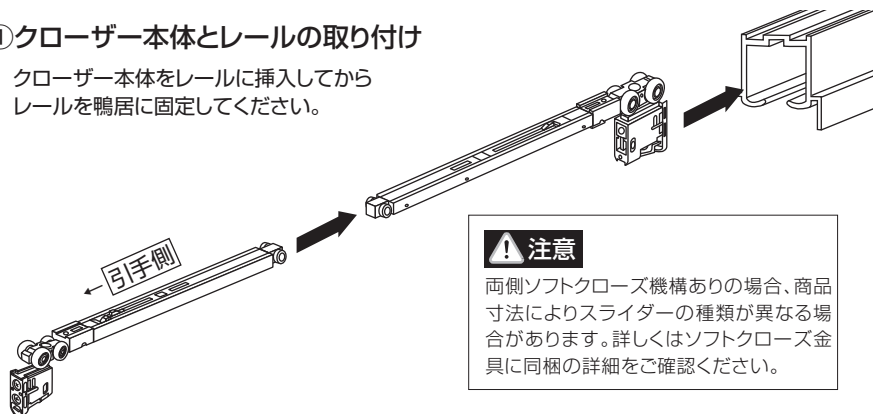
■クローザー本体と上部ガイドの取り付け

上部吊り車をクローザー本体の
スライダー先端の溝に
はめ込み専用のビスで
取り付けてください。



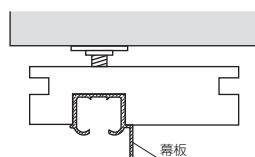
①クローザー本体とレールの取り付け

クローザー本体をレールに挿入してから
レールを鴨居に固定してください。

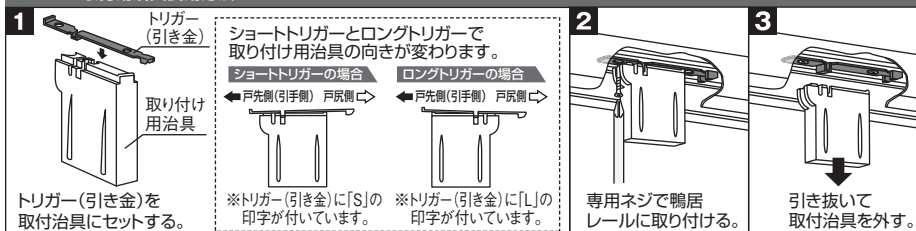


②鴨居レールの取り付け

レールに付いている幕板を、
鴨居芯側に向けて取り付けて
ください。



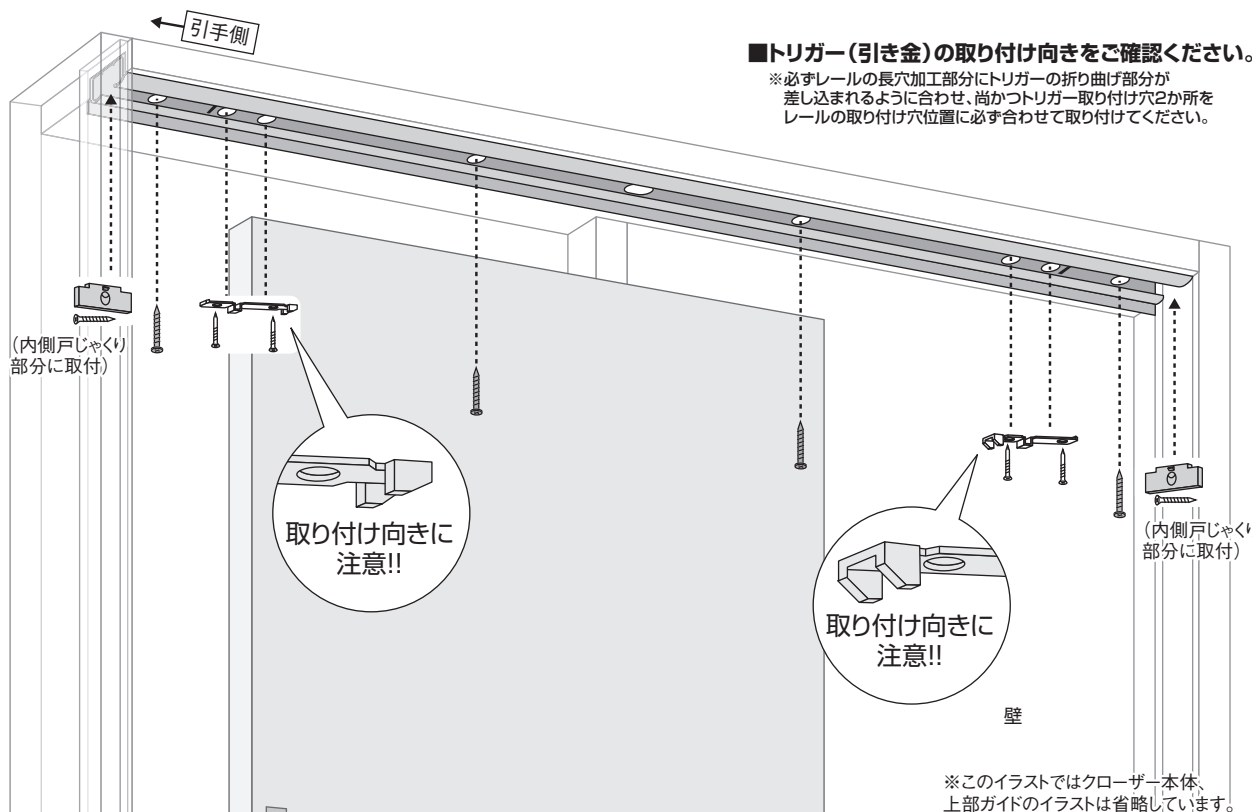
トリガー取付用治具使用方法



※上記は「ショートトリガー」の場合のイラストになります。

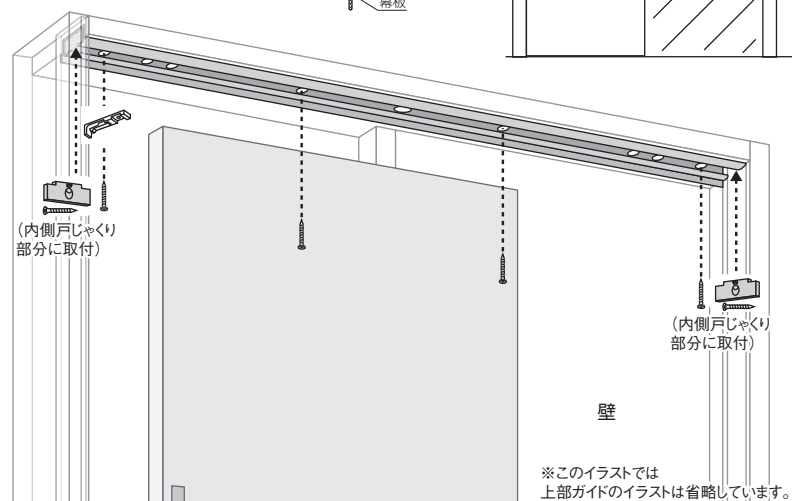
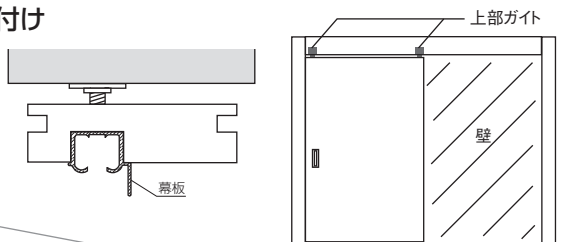
■トリガー(引き金)の取り付け向きをご確認ください。

※必ずレールの長穴加工部分にトリガーの折り曲げ部分が
差し込まれるように合わせ、尚かつトリガー取り付け穴2か所を
レールの取り付け穴位置に必ず合わせて取り付けてください。



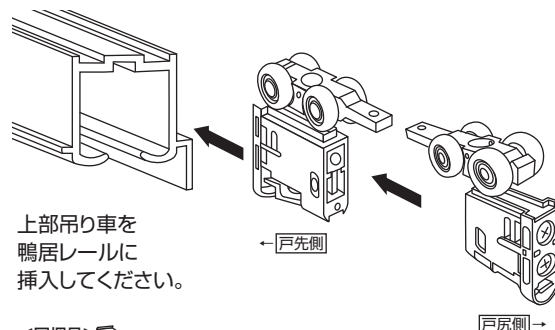
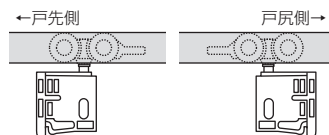
①鴨居レールの取り付け

レールに付いている幕板を、鴨居芯側に向けて取り付けてください。



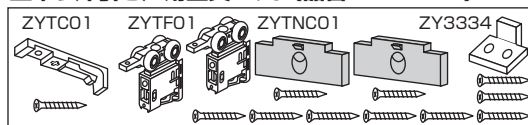
注意

レール取り付け後に吊り車の向きの変更は出来ませんので確実に取り付けを行ってください。



<同梱品>

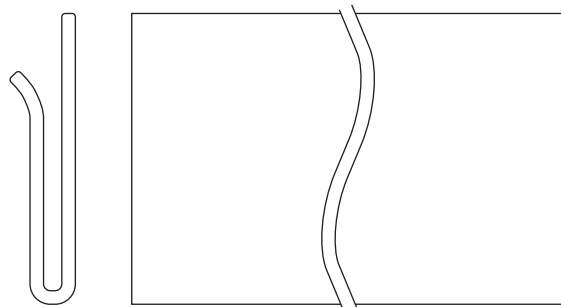
上吊り片引き戸用金具セット(品番:ZYTK14)



オプション 幕板カバー

横形状

正面形状



品 番	品 名	サイズ	備 考
引き戸用 幕板カバー材	ZHFM18-□	1,800×20×3	1本/袋入り 表示ラベル貼 両面テープ1シート・施工説明書同封 両面テープは35×35mm6枚/1シート
	ZHFM36-□	3,600×20×3	1本/袋入り 表示ラベル貼 両面テープ2シート・施工説明書同封 両面テープは20×30mm角6枚/2シート

取り付け方法

① 幕板に付属の両面テープを貼ります。
(レールの両端に貼り、あとは均等に貼ってください。)

② 幕板カバーの長さをカットし、幕板に差し込み、全体を指で押さえて
両面テープにしっかり固定してください。

